

# 平成 17 年集計における沖縄県のがん罹患状況について

賀数保明・下地実夫・桑江なおみ・古謝由起子・新垣あや子・幸喜得真

## Current State of Cancer Registration in Okinawa Prefecture (2005)

Yasuaki KAKAZU, Saneo SHIMOJI, Naomi KUWAE, Yukiko KOJYA, Ayako SHINGAKI, Tokushin KOUKI

要旨：沖縄県のがん登録事業は、各関係医療機関、医師会、大学病院等の協力を得て、沖縄県が昭和 63 年より行っている事業で、平成 20 年で事業実施から 21 年目となる。今回、平成 17 年のがん罹患等についてデータを集計し、全国と比較検討を行った結果、全部位では、沖縄県は男女とも年齢調整罹患率、死亡率、年齢階級別罹患率、死亡率等で概ね全国を下回る値を呈した。

**Key words** : がん登録票, 死亡票, DCO/I, 罹患割合, 年齢調整罹患率, 死亡率, 年齢階級別罹患率

### I はじめに

沖縄県の悪性新生物による死亡は、逐年増加の一途をたどり、昭和 52 年から死亡順位の第一位を占め、平成 18 年の死亡数は 2,522 人、総死亡数に占める割合は 27.7%となっている。このような現状に鑑み、沖縄県では「悪性新生物登録事業」（以下「悪性新生物」を「がん」に）を昭和 63 年から実施している。この事業は、県内におけるがんの罹患状況、受療状況、生存状況等の集計を行い、その実態を把握して予防対策を講じることを目的としている。

がんは確定診断するのが困難なため、3 年遡って罹患集計を行っている。また、全国においては、平成 15 年集計が最新の集計結果であり、これと比較した。

### II 方法

がん登録事業は、沖縄県が実施主体となっており、実際の登録業務は衛生環境研究所が行っている。

登録に必要ながん罹患情報は、医療機関からの届出及び医療機関へ出張採録により収集したがん登録票や、保健所へ出張採録により収集した死亡票を用いた。収集したがん登録票、死亡票は専用のサーバー中のがん登録システムに入力し、集計、解析を行った。

登録の対象は、沖縄県居住者で、1.悪性新生物、2.上皮内癌、3.性状不詳の新生物の疾患と診断された者、または死亡した者となっている。脳腫瘍については、良性腫瘍も登録対象とした。

### III 結果

#### 1. 登録票、死亡票の年次推移

ここ数年、がん登録票と死亡票合わせて概ね 4,000 件～

6,000 件前後が登録されている。平成 20 年は、がん登録票は 3,300 件、死亡票は 2,458 件であった（表 1）。

#### 2. がん罹患数、DCO 等の年次推移

新たにごんと診断された患者及びがん罹患しなくなった人(がん罹患数)は、平成 11 年以降毎年 3,000 件以上登録されており、平成 17 年では 4,010 件登録されている。DCO/I は 39.9%で、前年より DCO の割合が増えた(表 2)。

#### 3. 性別、部位別罹患割合 沖縄(平成 17 年)、全国(平成 15 年)

登録件数 4,010 件の内、男性は 2,068 件、女性は 1,942 件であった。部位別罹患割合については、男性 1 位は気管支・肺がん(23.0%)、2 位は大腸がん(17.6%)、3 位胃がん(11.3%)で、女性 1 位は乳がん(25.8%)、2 位が大腸がん(14.9%)、3 位が気管支・肺がん(11.4%)であった(図 1)。

全国の部位別罹患割合については、男性 1 位は胃がん(19.8%)、2 位は大腸がん(15.5%)、3 位気管支・肺がん(15.0%)で、女性 1 位は乳がん(17.0%)、2 位が大腸がん(15.7%)、3 位胃がん(13.6%)であった(図 1)。

#### 4. 年齢階級別罹患率全部位 沖縄(平成 15～17 年平均)、全国(平成 15 年)比較

年齢階級別の罹患率(全部位)について、沖縄県は、全国と比較して、85 歳以上の女性を除いて低い値を示した(図 2、表 3)。

#### 5. 年齢調整罹患率各部位 沖縄(平成 17 年)、全国(平成 15 年)比較

各部位の年齢調整罹患率について、沖縄県は全国と比較して、男女の胃がん、肝がんで顕著に低い値を示した。男女の白血病、脳・神経系、女の乳がん、男の口腔・咽頭がんについては、沖縄県が全国を上回る値を示した(図3, 表4)。

#### 6. 主要部位における年齢調整罹患率、年齢調整死亡率、年齢階級別罹患率、年齢階級別死亡率について(沖縄県, 全国比較)

##### (1) 全部位

年齢調整罹患率及び死亡率の年次推移では、増減を繰り返しながら、やや横ばいの傾向を示した。年齢階級別罹患率については、4歳以下男女、10-14歳男、85歳以上女以外は全国を下回った。年齢階級別死亡率については、男女20代以下、45-49歳男、60代女で全国を上回る値を示し、その他の年齢階級では全国を下回る値となった(表3,4,5,6, 図2)。

##### (2) 胃がん

年齢調整罹患率及び死亡率の年次推移はともに減少傾向を呈していた。また、年齢調整罹患率、死亡率、年齢階級罹患率、死亡率について、全国の値を下回る結果となった(表4,6,図3)。

##### (3) 肺がん

年齢調整罹患率及び死亡率の年次推移について、男性はやや減少、女性は横ばい気味であった。年齢調整死亡率、年齢階級別罹患率、死亡率では、全国より上回る結果となった。年齢調整罹患率については全国とほぼ同じ値となった。(表4,6,図3)。

##### (4) 大腸がん

年齢調整罹患率の年次推移では、男女ともやや増減を繰り返す形状を呈しつつも、平成17年は前年より増加した。死亡率年次推移では男女ともやや増加傾向。年齢調整罹患率、年齢階級別罹患率では沖縄県は全国を大きく下回っているが、年齢調整、階級別死亡率では罹患率ほどの明確な差異は認められなかった(表4,6,図3)。

##### (5) 肝臓がん

年齢調整罹患率及び死亡率の年次推移は、男女とも全国より低く推移しているが、男は16年よりやや増加した。年齢階級別罹患率、死亡率は、全国よりやや下回る結果となった(表4,6,図3)。

##### (6) 乳がん

年齢調整罹患率年次推移では、全国より低いものの、全国と同様の曲線で増加傾向にあった。死亡率については概ね横ばいで、全国よりやや低い値を推移した。年齢階級別の罹患率では、60代~70代は沖縄が全国より高い値を示

した(表4,6,図3)。

##### (7) 前立腺がん

年齢調整罹患率年次推移では16年、17年は減少傾向を示す結果となった。死亡率年次推移では15~17年はほぼ横ばいで、全国と類似した値となった。また、年齢階級別罹患率では全国より下回っているが、死亡率では、一部で全国を上回る結果となった(表4,6,図3)。

##### (8) 子宮がん

年齢調整罹患率年次推移は、起伏の大きな曲線を呈した。年齢調整死亡率では全国よりやや上回る値で、15~17年は僅かに増加傾向を示す結果となった。年齢階級罹患率では30代~40代付近では全国より下回る値で、70代、85歳以上で全国より高い値となった。年齢階級別死亡率では全国をやや上回る結果となった(表4,6,図3)。

## IV 考察

沖縄県の年齢階級別罹患率(平成15-17年平均)については、全国(平成15年)と比較すると、胃がん、大腸がん、肝臓がんにおいて、全国より低い結果となった。

年齢調整罹患率の年次推移では、胃がん、大腸がん、肝臓がん、前立腺がん、乳がんは全国より低く推移。肺がんは全国をやや上回る結果となった。

乳がんは、全国より低い水準にあるものの、全国と同様に増加傾向にあった。

年齢調整死亡率年次推移については、胃がん、肺がん男、肝臓がん女はやや減少傾向となっていた。

肺がん女、肝臓がん男、子宮がんについては、やや増加傾向を示す結果となった。

沖縄県のがん罹患の状況は、全国と比較して低い水準にあるものの、全国より罹患率の高い、あるいは同等の値のもの(乳がん、肺がん)、年次推移で増加傾向にあるもの(肝臓がん男、子宮がん)があり、当該部位のがん対策等について、より考慮する必要があるものと思われる。

平成20年におけるがん登録票の収集は、3,300件と前年より増加したが、平成16年より精度(DCO/I)が低下している。一部の部位については、集計結果と実際のがん罹患状況とで乖離が大きいと危惧されるものがあり、当該問題の改善には、がん登録票届出の無い医療機関等へのがん登録票届出協力依頼の働きかけ、がん診療連携拠点病院及びがん診療連携協議会との関係強化、平成21年度より全国標準のシステムを導入及び活用等の施策を講じ、効率的ながん罹患情報の収集を図る必要がある。

表1. がん登録票及び死亡票収集体数の推移

	がん登録票 件数	内訳		死亡票
		医療機関届出	出張採録他	
昭和63年	313	313	0	0
平成元年	873	448	425	0
平成2年	956	497	459	0
平成3年	4,007	193	1,680	0
平成4年	1,602	1,112	490	0
平成5年	1,292	930	362	0
平成6年	2,757	2,011	746	0
平成7年	1,907	631	1,276	2,405
平成8年	2,956	950	2,006	3,220
平成9年	3,337	1,206	2,131	3,798
平成10年	2,280	740	1,540	1,995
平成11年	2,230	772	1,458	0
平成12年	1,240	730	510	7,011
平成13年	2,811	614	2,197	331
平成14年	1,331	655	676	0
平成15年	3,027	811	2,216	2,548
平成16年	3,002	1,004	1,998	3,943
平成17年	3,365	1,750	1,615	2,686
平成18年	3,312	2,025	1,287	2,435
平成19年	2,389	2,050	339	2,333
平成20年	3,300	2,269	1,031	2,458

表2. がん罹患数及び届出精度の年次推移

	悪性新生物			届出精度	
	罹患数 (I)	DCO	死亡数 (D)	DCO/I (%)	I/D
昭和63年	2,268	0	1,356	0.0%	1.67
平成元年	2,413	646	1,423	26.8%	1.70
平成2年	2,444	667	1,551	27.3%	1.58
平成3年	2,947	724	1,557	24.6%	1.89
平成4年	3,040	804	1,745	26.4%	1.74
平成5年	3,148	880	1,742	28.0%	1.81
平成6年	3,212	1,036	1,777	32.3%	1.81
平成7年	3,169	977	1,943	30.8%	1.63
平成8年	3,176	1,222	2,026	38.5%	1.57
平成9年	2,851	1,311	2,028	46.0%	1.41
平成10年	2,952	1,390	2,134	47.1%	1.38
平成11年	3,054	1,415	2,101	46.3%	1.45
平成12年	3,456	1,415	2,194	40.9%	1.58
平成13年	3,354	1,319	2,275	39.3%	1.47
平成14年	3,997	1,436	2,411	35.9%	1.66
平成15年	4,034	1,353	2,325	33.5%	1.74
平成16年	3,884	1,459	2,516	37.6%	1.54
平成17年	4,010	1,598	2,516	39.9%	1.59

表3. 年齢階級別罹患率 全部位 沖縄(平成15~17年平均), 全国(平成15年)比較

	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+
沖縄(男)	22.1	9.1	11.5	7.0	14.9	9.9	19.2	29.6	66.8	132.8	286.2	375.7	696.0	1006.9	1619.6	2057.2	2810.0	3063.0
沖縄(女)	18.0	4.7	5.2	8.7	11.7	36.9	76.5	132.6	164.2	281.4	338.5	332.1	488.4	594.5	734.9	982.4	1256.5	2135.0
全国(男)	13.5	9.5	6.1	11.6	16.3	22.1	30.8	55.2	111.9	199.2	379.7	661.4	1100.6	1643.2	2488.8	3093.1	3541.0	3954.9
全国(女)	14.1	7.5	6.8	9.7	21.4	42.6	104.0	159.9	235.7	339.5	397.2	492.1	594.0	744.7	991.9	1211.3	1479.0	1904.4

表4. 年齢調整罹患率各部位 沖縄(平成13~17年次推移), 全国(平成15年)比較

部位	男性							女性						
	平成	沖縄県					全国	平成	沖縄県					全国
		13年	14年	15年	16年	17年	15年		13年	14年	15年	16年	17年	15年
全部位	249.7	295.7	278.3	265.0	253.0	409.8	177.1	199.6	204.6	185.1	203.0	260.8		
口腔、咽頭	12.5	15.4	15.0	9.1	11.9	9.1	4.0	4.5	2.8	3.2	2.8	2.9		
食道	10.3	10.8	13.0	12.8	10.0	15.1	1.1	0.8	1.7	1.5	1.1	2.3		
胃	29.2	29.7	32.4	32.5	28.8	81.1	9.2	11.9	11.2	11.2	8.8	31.2		
結腸	25.3	28.6	25.2	23.2	29.4	38.5	14.3	17.3	16.2	16.8	21.0	24.7		
直腸	13.3	20.3	15.2	15.3	15.5	25.3	6.1	5.8	5.2	4.4	5.3	11.2		
大腸	38.6	48.3	40.5	38.3	44.6	63.8	19.8	23.1	21.2	21.1	26.2	35.9		
肝臓	11.6	17.3	15.6	12.4	13.0	31.9	5.6	4.6	6.2	5.1	4.3	10.4		
胆嚢、胆管	6.8	9.9	7.9	7.7	7.3	9.2	5.9	5.9	5.8	4.7	4.8	7.1		
膵臓	6.2	8.3	9.8	7.0	7.2	13.7	5.0	6.0	7.4	5.5	4.4	7.9		
喉頭	2.8	3.4	3.5	2.3	2.3	4.3	0.2	-	0.2	0.1	0.1	0.4		
気管支、肺	62.1	62.4	59.6	59.0	56.7	59.5	16.6	18.2	18.4	17.6	17.8	18.4		
皮膚	4.0	4.4	2.6	3.8	3.5	3.6	3.5	3.9	4.4	4.3	3.0	3.4		
乳房	0.1	0.3	-	0.1	0.1	-	39.9	42.2	51.3	54.1	64.4	56.1		
子宮	-	-	-	-	-	-	30.0	32.9	28.6	19.0	27.8	32.3		
卵巣	-	-	-	-	-	-	6.2	7.1	6.0	3.5	3.4	9.2		
前立腺	18.3	22.6	24.2	21.7	20.8	41.4	-	-	-	-	-	-		
膀胱	5.7	8.7	4.3	7.4	4.8	13.6	2.2	1.8	1.3	1.6	2.0	2.7		
腎、尿管等	7.0	7.1	7.1	6.5	4.2	9.3	3.0	2.2	3.4	3.1	2.1	4.1		
脳、神経系	3.8	2.5	4.0	3.8	4.3	3.5	2.9	3.2	3.3	2.5	3.5	2.1		
甲状腺	0.6	0.9	1.0	1.5	2.0	2.6	1.8	3.9	4.8	3.3	4.9	7.2		
リンパ腫	7.1	8.4	8.9	7.9	6.3	15.5	3.5	6.2	5.7	3.9	4.8	8.2		
骨髄腫	1.8	1.5	1.4	1.6	1.8	2.4	1.1	1.8	1.4	1.4	1.2	1.7		
白血病	9.6	11.7	11.8	11.4	9.6	7.0	6.5	9.0	8.1	7.2	6.6	4.3		

表5. 年齢階級別死亡率 全部位 沖縄(平成17年), 全国(平成17年)比較

	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-
沖縄(男)	4.8	2.3	4.5	2.2	7.2	4.4	7.8	11.1	29.2	81.1	141.7	224.7	448.3	640.6	958.0	1432.5	2025.2	2973.9
沖縄(女)	2.5	0.0	0.0	4.6	0.0	12.9	5.8	21.8	29.4	67.8	103.3	148.2	238.0	315.9	413.8	559.6	756.4	1353.1
全国(男)	2.3	2.5	2.0	3.1	4.4	5.2	8.2	15.9	30.7	71.1	150.5	271.9	474.2	720.8	1160.7	1672.9	2230.8	3086.4
全国(女)	2.1	1.5	1.6	2.0	3.5	5.2	12.3	23.1	41.2	69.4	118.7	165.3	220.4	305.0	456.2	648.9	954.6	1464.1

表6. 年齢調整死亡率各主要部位 沖縄(平成13~17年次推移), 全国(平成17年)比較

部位	男性						女性							
	平成	沖縄県					全国	平成	沖縄県					全国
全部位		13年	14年	15年	16年	17年	15年		13年	14年	15年	16年	17年	15年
胃		189.6	193.1	177.3		177.1	197.7		89.8	90.0	89.5		89.2	97.3
大腸		21.7	19.3	19.6		19.2	32.7		7.0	7.8	6.4		6.2	12.5
肝臓		24.3	24.5	20.4		22.2	22.6		13.8	11.6	11.0		12.9	13.2
気管支、肺		11.6	14.9	12.2		14.7	23.7		5.1	4.5	5.5		4.3	7.7
気管支、肺		54.5	54.8	48.8		46.1	44.6		11.9	11.3	12.5		14.5	11.7
乳房		-	-	-		-	-		10.2	8.6	10.7		9.6	11.4
子宮		-	-	-		-	-		6.9	6.4	5.5		6.6	5.1
前立腺		7.8	11.7	8.7		7.9	8.5		-	-	-		-	-

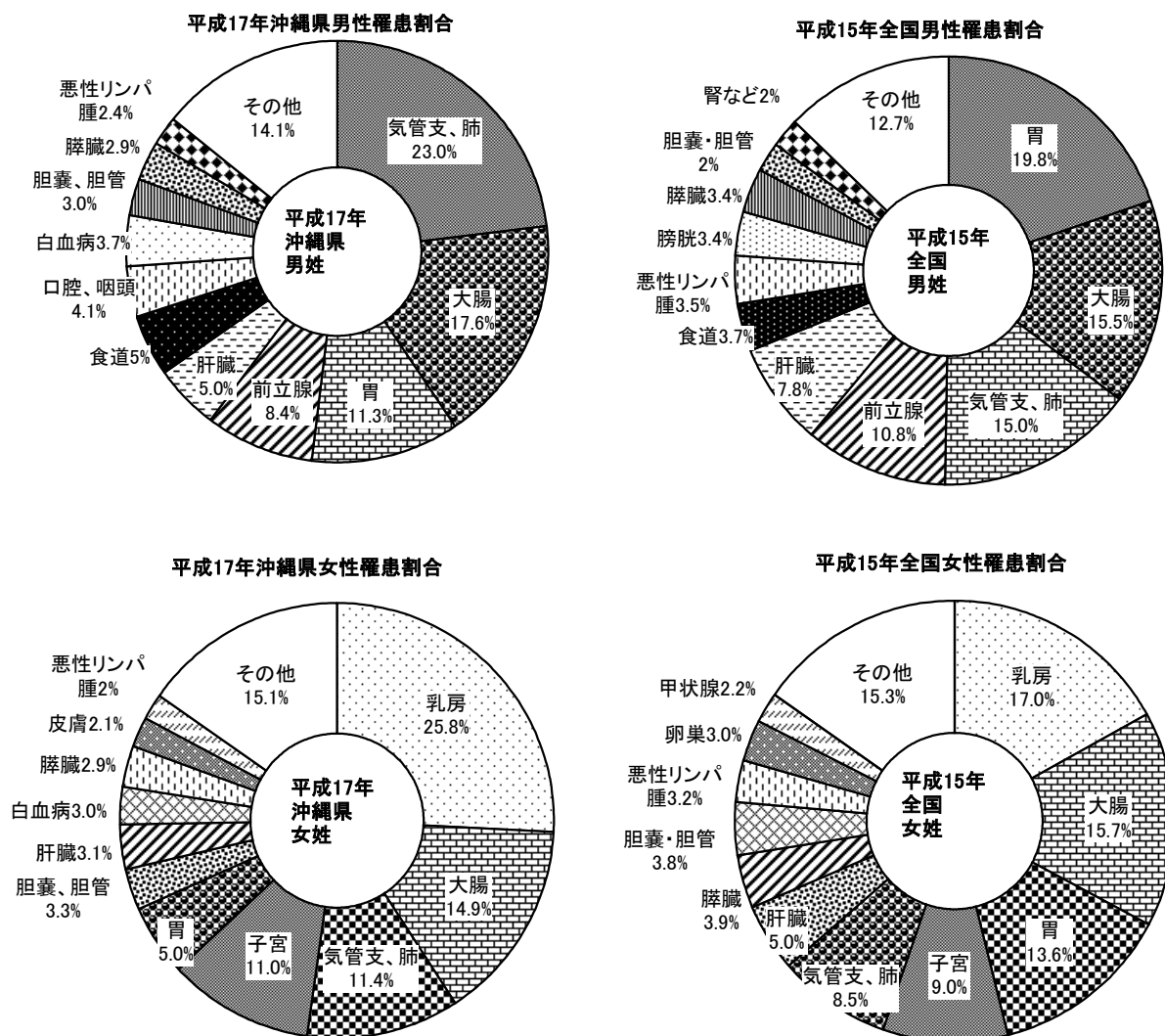


図1. 部位別、男女別罹患割合(沖縄県(平成17年), 全国(平成15年))

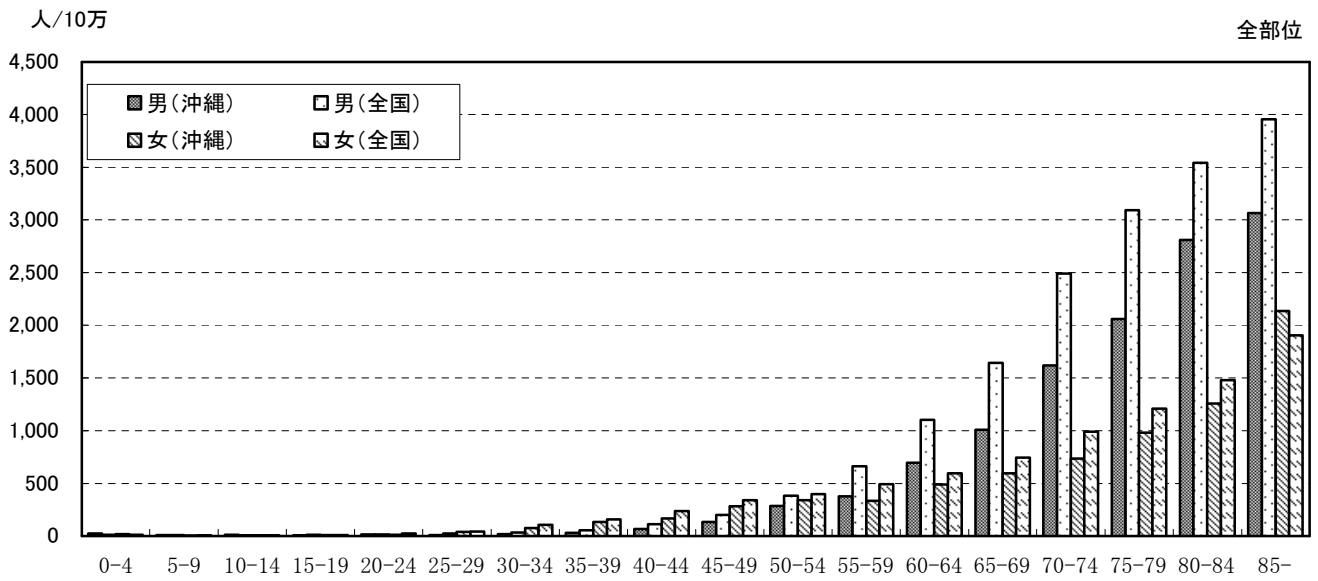


図2. 年齢階級別罹患率全部位、男女別比較（沖縄県：平成15～17年平均，全国：平成15年）

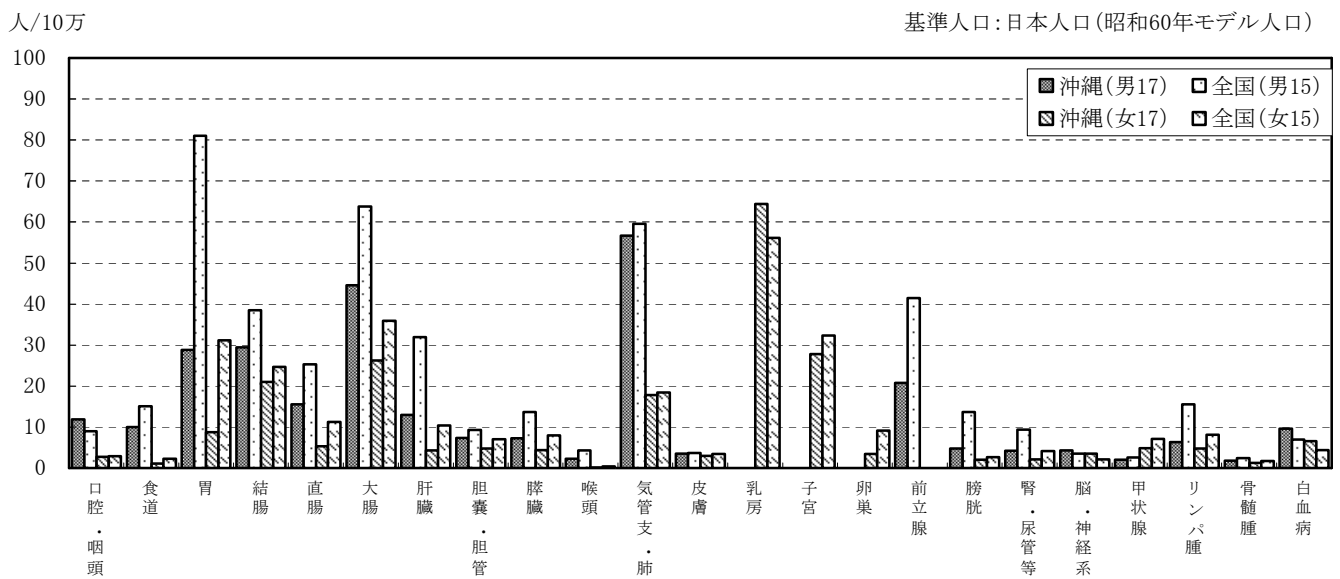


図3. 年齢調整罹患率各部位、男女別比較（沖縄県：平成17年，全国：平成15年）

## V 参考文献

- 1) 沖縄県衛生環境研究所企画情報室(2005)26 ショック！沖縄県の平均寿命と死亡状況～平成16年度地域保健推進特別対策事業より～
- 2) 国立がんセンターがん対策情報センターがん情報サービス  
1.死亡データ 2.罹患データ  
<http://ganjoho.ncc.go.jp/professional/statistics/statistics.html>
- 3) 厚生労働省大臣官房統計情報部人口動態・保健統計課  
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/suii05/index.html> 人口動態統計年報主要統計表
- 4) 沖縄県がん登録事業報告書（平成17年罹患集計）